

公園施設管理システム機能要件一覧

NO	区分	機能項目	システム機能
1	操作全般	全体	操作性が統一されていること。
2			システム上で操作マニュアルを確認できること。その際、操作中の画面に特化した内容が表示される等、職員が使用に困らない配慮がされていること。
3			メインメニュー画面については、利用したい機能がどこにあるか、視覚的にわかりやすい配慮がなされていること。
4			前の画面に「戻る」機能があること。
5			誤操作後等に、ひとつ前の操作状態に戻るための「戻る」機能があること。
6			市職員が誤ってデータを削除しないよう、配慮がなされていること。
7			入力については、基本的にプルダウン操作によるものとし、表現の統一化、入力手間の軽減が図られること。(表記、プルダウンにしないものは市職員と協議して決める。公園施設名も統一する。)
8			プルダウン操作により、表示・選択する項目は、追加、編集ができること。
9	写真管理	全体	デジタルカメラのSDカード等から写真を直接ドラッグ&ドロップ又はコピー&ペーストで取り込めること。
10			取り込んだ写真は、詳細確認のため、画面上で部分的に拡大できること。
11			写真に対するコメント(公園名や施設名、点検状況等)を入力できること。
12			日常点検等で撮影した写真の整理が容易にできること。
13	データ取込・入力	全体	外部ファイル(エクセル)から市職員による一括取込みができること。
14			システム以外のデータ(エクセル、ワード、PDF等)であってもシステムから容易に参照できる機能を備えていること。
15			システムに保存するデータは、容易に閲覧ができるよう項目ごとに分類すること。
16			必要に応じて自由項目(有料施設の利用人数等のデータ等)の追加ができること。
17			次のものが登録できること。(既存の台帳と同じ項目記載する)
18			公園台帳・施設管理の「新規登録」作業が容易に行えること。
19	公園台帳・施設管理(点検結果・修繕記録・占用等)の「更新」作業が行えること。		
20	全景写真、施設(遊具、照明等)の写真、図面(PDF等)が公園ごとに保存出来ること。		
21	標準項目以外に、自由項目の登録ができること。(→イメージ「指定管理者契約内容」、「報奨金制度」、「要望・苦情等管理」、「特記事項」)		
22	公園の沿革(公園施設を含む)情報の登録ができること。		

公園施設管理システム機能要件一覧

NO	区分	機能項目	システム機能	
23	データ 取込・ 入力	指定管理	指定管理に関する情報の登録(指定管理者や代表者等氏名・住所・連絡先、協定書等)ができること。	
24		その他 市民活動	報奨金制度や身近な公園再生事業など地域の活動内容が登録(団体名、代表者氏名・住所・連絡先等)できること。	
25			近隣住民情報や対応記録等の登録ができること。	
26			「要望・苦情管理等」において、受付書を入力・登録することができ、帳票出力することができること。	
27			施設 管理 情報	次のものが登録できること。(各施設の点検日、点検者、診断結果(総合判定、ハザード、劣化、塗装)、特記事項、修繕日、修繕内容、修繕費用)
28		単体遊具とは別に複合遊具(コンビネーション遊具)の登録ができること。		
29		複合遊具においては、構成する遊具ごとに詳細情報が登録できること。		
30		複合遊具においては、単体遊具と同じ操作方法で登録できること。		
31		施設毎に複数の参照写真を簡易に貼付、参照できること。		
32		経年的に次の管理情報を登録でき、一画面で比較、確認できること。 (規準点検履歴)規準項目ごとの点検日付、点検者、ハザード、及び規準の合否、状態、特記事項の登録 (施設・部位ごとの点検履歴)日付、点検者、塗装ランク、判定ランク、状態、特記事項の登録 (施設・部位ごとの修理履歴)日付、修理者、修理内容、修理対象区分、特記事項の登録		
33		規準点検、劣化点検、修理状況の結果は、外部ファイル(エクセル等)から一括取込みができ、それぞれの履歴に反映されること。		
34		規準点検、劣化点検、修理状況の結果を一括取込みするため、外部業者等へ渡すエクセルファイル(情報更新台紙)をシステムから出力できること。		
35		修繕等履歴		修繕・委託業務等の履歴の登録ができること。 (契約期間、公園名、対象施設、業務概要、費用、補助金使用の有無、補助金の種類・金額等)
36		管理瑕疵等履歴		管理瑕疵・訴訟履歴の登録ができること。(事案発生日、公園名、案件名、概要、対応期間、相手方氏名連絡先、関係課等)
37		寄附情報	寄附関連情報の登録ができること。(寄附受領日、公園名、受領施設等概要、申請団体名・代表者氏名連絡先、表彰の有無等)	
38		占用情報	使用・占用・設置許可情報を入力することができること。(使用・占用・設置区分、公園名、許可期間、更新年度、申請概要、申請団体名・代表者氏名連絡先、料金等)	
39		バ リ ア フ リ ー	広島市公共施設福祉環境基準に基づいたバリアフリーチェック項目の登録を行うことができること。	
40			バリアフリーチェック項目の更新を行った場合、バリアフリー適合の可否について公園施設情報に反映されること。	
41		長 寿 命 化 計 画	次のものが登録できること。 公園施設長寿命化計画策定指針(案)(国土交通省)に定める様式0～3、算出根拠資料	
42			公園施設長寿命化計画の「新規登録」・「更新」作業を、市職員(本庁)が容易に行えること。	
43			公園施設長寿命化計画の次のデータについて、施設管理情報として表示できること。 緊急度判定・指標考慮・管理類型・管理意向・美観状況・更新予定年度・修理予定年度	
44			計画策定時での更新、補修時期とその後の管理状況(点検・修理状況)をもとに、計画見直しなど、市の検討材料になるデータを作成できること。	

公園施設管理システム機能要件一覧

NO	区分	機能項目	システム機能	
45		長寿命化計画	様式2の一括取込みができること。	
46			様式2の計画に対する実績(費用・内容)が入力でき、公園施設単位かつ年度単位で一覧表示できること。	
47			様式2について、修繕計画の変更ができ、出力できること。	
48			健全度調査の結果や管理に必要なデータを、外部ファイルから一括取込でき、調査、点検履歴が表示されること。	
49			様式1・様式2・ライフサイクルコスト算出根拠に記載する費用について整合性が取れていること。	
50			「公園施設長寿命化計画策定指針」がH30年に改定されたが、そのような場合にシステム改修などで対応できる体制を整えていること。	
51		データ取込・入力	ライフサイクルコスト(LCC)	ライフサイクルコストが計算でき、データ出力できること。
52				データ出力後、クライアントPC等で編集したLCC算出結果(Excelファイル)をシステムへ取込・保存できること。
53				ライフサイクルコスト算出結果は、年ごとのコストの推移を棒グラフ、表で視覚的に表示できること。
54				ライフサイクルコスト算出条件(更新費、修繕費、維持保全費等)を入力できること。
55				算出条件入力の際に、既存の広島市公園施設長寿命化計画で設定している単価を一括取り込みすることができること。(更新費、修繕費、維持保全費等)
56				算出したライフサイクルコスト等を基に平準化シミュレーションができること。
57				平準化シミュレーションは、施設名称、更新費、劣化度等の項目が表示できること。
58				平準化後のライフサイクルコスト算出結果は、年ごとのコストの推移を棒グラフ、表で視覚的に表示できること。
59	平準化シミュレーションは、平準化後のLCC算出結果の表からも平準化作業ができること。			
60	平準化後のライフサイクルコスト算出結果の「平準化LCC計算結果」を、Excelファイルで出力できること。			
61	データ出力後、クライアントPC等で編集した平準化LCC算出結果(Excelファイル)をシステムへ取込・保存できること。			
62	検索・出力	全体	検索された結果が一覧表形式で出力できること。	
63			検索項目について、単体での検索、複数組み合わせの検索ができること。	
64			検索項目について、文字列に含まれる1文字から検索できること。	
65			検索した項目について、さらに絞込検索ができること。	
66		公園台帳情報	公園名、住所、面積、告示年月日、開設年月日、公園種別、占用許可種別、地域区分、開設状況、都市計画決定、施設数等(以下、検索項目という。)の項目やキーワード、及びそれらの組み合わせにより検索できること。	
67			検索された公園名等が一覧表形式で出力できること。	

公園施設管理システム機能要件一覧

NO	区分	機能項目	システム機能
68	検索・出力	公園台帳情報	検索結果等は、エクセルへの出力ができ、編集・集計ができること。
69			絞り込み結果一覧から対象公園、対象施設等の概要情報画面を表示できること。
70		施設管理情報	施設名、規格、メーカー、設置年度、対応履歴（修繕履歴、修繕年度）で検索できること。
71			複合遊具の場合は、全体またはそれを構成する単体遊具のどちらでも検索できること。
72			定期点検結果のうち、総合判定、劣化判定、ハザード判定等の組合せで検索できること。
73			検索された施設等が一覧表形式で出力できること。
74			点検、修繕履歴が一覧表形式で出力できること。
75		バリアフリー	便所・園路・駐車場毎のバリアフリー化進捗状況が一覧で把握できること。不適合箇所が把握できること。
76	長寿命化計画	国土交通省が告示した「公園施設長寿命化計画策定指針（案）【改訂版】」（平成30年11月）に沿った様式で出力できること。	
77	その他	全体	公園台帳、公園管理情報、施設管理情報、長寿命化計画については、相互に関連のあるものについて、関連付けがなされており、各種更新時に反映されること。
78			ネットワークに依存しない環境で次の画面への移動が3秒以内であること。
79		G I S	統合型地理情報システム(GIS)と連携できること
80		ログイン	システム利用者毎にログインID及びパスワードを設定できること。
81			ログインIDによって、編集作業等の範囲指定ができること。(管理者とそれ以外で分けるイメージ)
82		更新等履歴	更新・入力履歴を確認することができること。(どのIDでいつ更新したかが分かること。)
83		その他	市職員がデータを登録する際も、簡易にデータを作成できる補助機能などを有していること。また、表現の整合性を取れるよう配慮されていること。